

昭和61年夏期シンポジウムの報告

三重大農 田中和博

昭和61年夏期シンポジウムは、7月21日（月）から23日（水）まで、東京大学農学部附属千葉演習林で開催された。参加者は、昨年よりも若干少なく、31名であった。これは、本シンポジウムが小中学校の夏休み前に開催されたため、家族同伴で参加できなかったことによると考えられ、スタッフ一同反省している次第である。あいにくの雨によりスケジュールの変更はあったが、いつもながらの和気あいあいとした雰囲気の中で、研究発表会と見学会が行われた。以下、その概要を報告する。なお、本シンポジウムの開催に際しては、東京大学千葉演習林の教職員の皆様に大変お世話になりました。ここに厚くお礼申し上げます。

(1)期 日：昭和61年7月21日（月）～23日（水）

(2)場 所：東京大学農学部附属千葉演習林

〒299-55 千葉県安房郡天津小湊町天津 770番地

TEL (04709) 4 - 0621

(3)宿泊先：千葉演習林清澄宿泊所

TEL (04709) 4 - 1990

(4)テーマ：『生長論とその周辺（Ⅱ）』

『妙見山清澄寺スギ超高齢林の見学』

『千葉演習林固定試験地の見学』

(5)日 程：

7月21日（月） 現地集合（15：30まで）

夕方 浅間山原生林と妙見山清澄寺スギ超高齢林の見学

夜 千葉演習林の概要の説明

千葉演習林長 根岸賢一郎氏

懇親会

7月22日（水） 午前 シンポジウム『生長論とその周辺（Ⅱ）』

午後 千葉演習林固定試験地の見学

郷台1号試験地、牛蒡沢試験地

郷台作業所にて休憩

相の沢スギ品種試験地

7月23日(水) 午前 千葉演習林の見学

郷田倉の備林, 堂沢風致林(天然林)

礼郷作業所にて記念撮影と休憩

荒檜沢特別自然保護区(低林)

今澄水源かん養林

午後 清澄宿泊所にて解散(13:00)

(6) シンポジウムの演題と講師

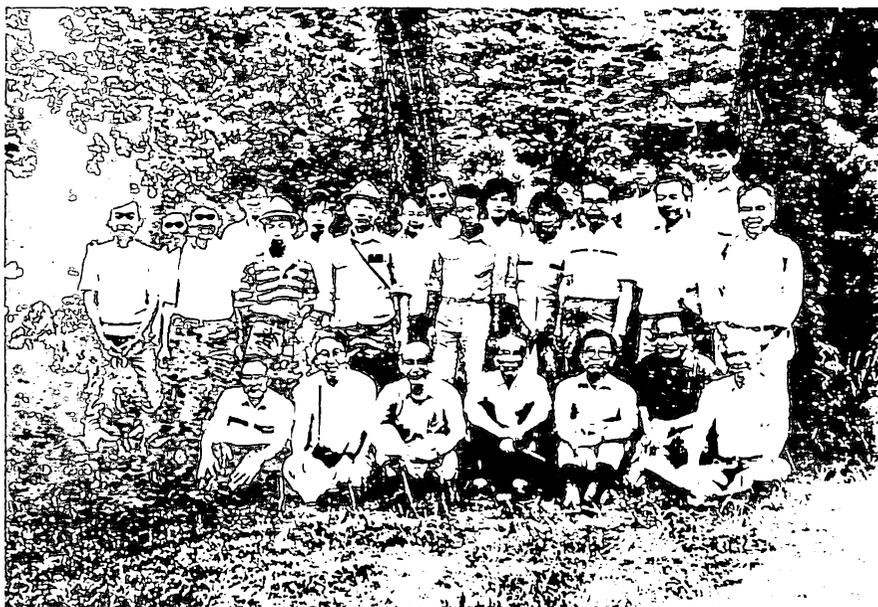
『直径生長に対する間伐の影響について HITSCHERLICH式を用いた比較』 山本博一(東京大学)

『GOMPERTZ関数をもとにした人工林の間伐モデル』 白石則彦(東京大学)

『林分の疎密と生長 RICHARDS関数による解析』 堀田雄次(筑波大学)

(7) 参加者名(あいうえお順, 敬称略)

天野正博, 家原敏郎, 石橋整司, 上野洋二郎, 大友栄松, 大貫仁人, 大貫隆広, 小林正吾, 近藤洋史, 近藤正巳, 白石則彦, 須田俊雄, 高橋和規, 高橋教夫, 田中和博, 能原 哲, 長 正道, 長 文子, 長 千秋, 長 美由紀, 長 百合香, 露木 聡, 内藤健司, 長嶋 郁南雲秀次郎, 西川匡英, 平田泰雅, 堀田雄次, 箕輪光博, 山根正作, 山本博一



(8) 配布資料

1) 田中和博代表: スギ, ヒノキ人工林の長伐期施業に関する研究. 昭和58年度科研報告書, 79pp, 東大農, 1984

2) 東京大学農学部附属千葉演習林: 視察案内. 79p, 東大農, 1981

3) 東京大学農学部森林経理学研究室・附属千葉演習林: 清澄寺妙見山スギ超高齢林調査報告書 54pp, 東大農, 1984

(9) 参考資料

- 1) 金光桂二・南雲秀次郎・石原 猛・鈴木 誠・田中和博・松本彌介・白石則彦・石橋整司・丹下 健：千葉演習林 相の沢スギ品種試験地50年の生長経過。演習林（東大農）24：65～110，1985
- 2) 竹内公男・長谷川茂：千葉演習林における林分生長資料。演習林（東大農）19：69～175，1975
- 3) 田中和博・石橋整司・石原 猛・鈴木 保・鈴木 誠：千葉演習林 相の沢品種試験地生長資料。演習林（東大農）24：111～217，1985